

安楽だより



志布志市立
安楽小学校
第 306 号



発行責任者：校長 横峯 健
発行年月日：令和 3 年 10 月 15 日

最後まで全力！優勝めざして熱くなれ！

校長 横峯 健

爽やかな秋空の下、10月3日(日)に第75回運動会が開催されました。制限をかけながらの実施となりましたが、保護者の見守る中、「最後まで全力！優勝目指して熱くなれ」のスローガンの通り、頑張り抜く子供たちの姿をご覧いただけたのではと思っております。

今回、種目数も例年に比べ減り寂しい思いもありますが、プラス面もあったように思います。それは、メインである走の運動を中心に、しっかりと指導ができたことです。自戒の念を込めた形になりますが、練習のメインはどうしても表現となって、花形である走の指導が疎かになりがちだったように思います。しかし、今回はスタートの仕方や学年に応じたバトンパスなど、きめ細やかに指導する教師の姿、懸命に練習に励む児童の姿がありました。手前味噌ですが、当たり前のことを徹底して取り組んだ職員、それに応える児童には、感謝でいっぱいです。来年こそは、もっとたくさんの方に子供の成長した姿をご覧いただけるように祈るばかりです。



体力と学力は関係があるの？

以前の勤務先で先輩から貴重な資料をいただきました。子供の学力と体力の関係について、世界の脳科学に関する著書「一流の頭脳」にまとめられた精神科医のアンダース・ハンセン氏による資料です。子供たちの学力に影響を与えるのは、教室で座って学ぶだけでなく、身体活動が学力を驚異的に伸ばす要因であることが分かってきたそうです。

スウェーデンのブンケフロという町で、研究のため時間割に毎日体育の時間があるクラスと通常通り週2回のクラスを比較した結果、体育以外の条件は全く同じだったにもかかわらず、毎日体育をしたクラスの方が算数・国語・英語において成績が明らかに優秀だったそうです。その理由として脳の中央部にある「海馬」の成長にあると考えられています。10歳児の脳をMRIでスキャンした結果、体力のある子供の海馬が大きいことが分かりました。

また、体を動かした直後、物事に集中できる時間も長くなることも立証されています。さらに、学力向上のカギは「心拍数を増やすこと」にあると科学ではされており、競技を問わず心拍数の増える有酸素運動で、学童期が最も運動の恩恵を得られると考えられています。

運動会でも、縄跳びで子供たちの懸命に頑張る姿をご覧いただけたと思います。脳科学についてまだまだ解明されていない部分が多く未知数ではありますが、子供たちがこれからもランニングや縄跳びなど、継続して体力づくりに取り組むことは、学力向上につながるのかもしれません。

《10月の主な行事予定》

- 18日(月)～24日(日) 親子読書週間
- 23日(土) 親子読書の日
- 25日(月) 特別校時, 委員会活動
代表・児童保健委員会
- 25日(月)～29日(金) 集金週間
- 25日(月) 曾於地区駅伝チームメンバーによる持久走指導
- 26日(火) 就学時健康診断
- 28日(木) 楠の子タイム



読書の秋です。
おもしろい本に出会え
るといいですね。

《11月の主な行事予定》

- 1日(月)～7日(日)
地域が育む「かごしまの教育」県民週間
いい歯にっこり安楽週間
- 5日(金) 第4回学校運営協議会
- 8日(月) 特別校時, クラブ活動
- 10日(水)～13日(土)
PTA生活指導部見守り運動
- 13日(土) 土曜授業
- 15日(月) 特別校時, クラブ活動
- 16日(火)～18日(木)
メディアコントロールデー
- 22日(月) 特別校時
志布志中校区小・中合同研修会
- 22日(月)～26日(金)
親子読書週間, 集金週間
- 29日(月) 特別校時, 委員会活動
代表・児童保健委員会

『最後まで全力！優勝めざして熱くなれ』～第75回運動会～

わずか2点差で優勝が決まるという大接戦の運動会。かけっこ、リレー、学年種目そして縄跳びと全力で頑張る子どもたちの姿は、とてもかっこよかったです。来年度こそは、この姿をおじいちゃん、おばあちゃんにも見てもらえるといいですね。



地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日(月)から7日(日)までの1週間は、『地域が育む「かごしまの教育」県民週間』となっています。月曜から金曜までの午前中は、自由に授業参観ができますので、子どもたちが頑張っている姿を見に来てください。新型コロナウイルスのまん延防止措置も解除されましたので、おじいちゃん、おばあちゃんの参観も大歓迎です。マスクを着用し、周りとの距離を保ちながら、参観してください。

《引渡し訓練》

10月9日(土)の引渡し訓練の際は、御協力ありがとうございました。6日(水)の夕方には、震度4の地震も発生しました。いつ、どこで、どんな災害が起こるかは誰も分かりません。御家庭でも、「自分の命を守る」行動について話をしてみてください。